

第3章 雨水流出抑制施設編

1. 雨水流出抑制施設の概要

雨水流出抑制施設は、都市化の進展に伴い増加する雨水の流出量を抑制し、河川に対する洪水負担の軽減を図る施設です。

本市では、昭和40年代から宅地開発などに対して、開発により増加する雨水を貯留・浸透させる雨水調整池等の雨水の流出を抑制する施設（遊水池、雨水調整池とも表現されていますが、本編では「雨水調整池」という。）の設置指導を行っています。また、昭和50年代から鶴見川・境川流域で開始された総合治水対策に基づき、「流域貯留浸透施設」の整備に取り組んでいます。

市内には、開発行為等により設置され本市が移管を受け管理している雨水調整池が234箇所、河川事業により学校や公園等に整備した流域貯留浸透施設が90箇所あります。

1.1. 施設の構造形式

雨水流出抑制施設には、オープン式と地下式の貯留施設のほか、雨水を浸透させる施設があります。

オープン式には、ブロック積擁壁、石積み擁壁、RC擁壁があり、地下式には、コンクリート製、FRP製などがあります。附帯施設として、スクリーン・オリフィス・周辺フェンスなどがあります。

1.1.1. オープン式



図 1-1 オープン式の施設

1.1.2.地下式



図 1-2 地下式の施設

1.1.3.付帯施設

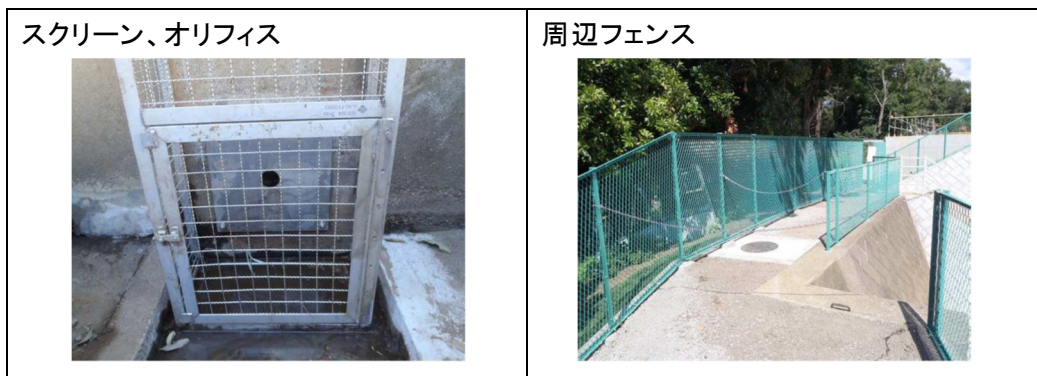


図 1-3 雨水流出抑制施設の付帯施設

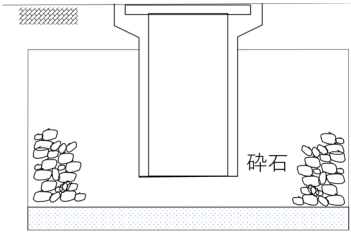
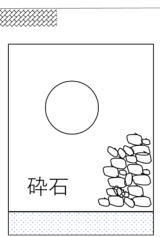
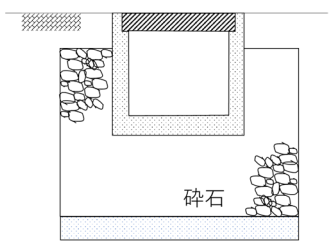
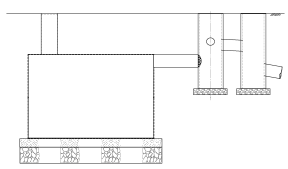
1.1.4.流域貯留浸透施設の構造形式

表 1-1 貯留施設の構造形式

構造形式		構造の概念	概要
オープン式	地表面貯留		校庭、公園等、平常時の利用機能を有する空間地に、その敷地に降った雨を貯留する施設。
地下式	地下空間貯留		校庭、公園等の地下に設置する比較的大規模な地下空間貯留施設。
	地下空隙貯留		底面及び側面を透水性の構造とし、貯留と浸透機能を併せ持つ施設。

1.1.5.浸透施設の構造形式

表 1-2 浸透施設の構造形式

構造形式	構造の概念	概要
浸透ます		<p>透水性のます周辺を碎石で充填し、流入した雨水を側面および底面から地中へ浸透させる施設。</p>
浸透トレンチ		<p>掘削した溝に碎石を充填し、さらにこの中に浸透ますと連結された有孔管を設置することにより流入した雨水を碎石の側面および底面に貯留し地中へ浸透させる施設。</p>
浸透側溝		<p>側溝の周辺を碎石で充填し、雨水を側面および底面から地中へ浸透させる側溝。</p>
空隙貯留浸透施設		<p>地下の碎石貯留槽などへ雨水を導き貯留するとともに、側面および底面から地中へ浸透させる施設。</p>

1.2.対象施設

1.2.1.雨水調整池

対象施設は以下のとおりです（令和6年11月現在：234施設）。

表 1-3 雨水調整池 対象施設(1/2)

行政区	施設名	設置場所	構造形式	行政区	施設名	設置場所	構造形式
鶴見区	上の宮	上の宮二丁目	オープン	61	三保久保中通1号	三保町	地下式
	駒岡1号	駒岡町三丁目	オープン	62	三保久保中通2号	三保町	地下式
	上の宮第1	上の宮二丁目	オープン	63	三保大上	三保町	オープン
	馬場二丁目	馬場町	オープン	64	長津田杉山原	長津田町	オープン
	駒岡四丁目	駒岡四丁目	オープン	65	横浜北西線北八朔地区No1	北八朔町	オープン
	入江川遊水池	馬場町七丁目	地下式	66	横浜北西線北八朔地区No2	北八朔町	オープン
神奈川区	菅田	菅田町	オープン	67	横浜北西線北八朔地区No3	北八朔町	オープン
	菅田2号	菅田町	オープン	68	霧が丘	霧が丘一丁目	オープン
	片倉町	片倉町	オープン	69	寒池	北八朔町	オープン
	片倉町2号	片倉町	オープン	70	三保第一	三保町	オープン
	菅田3号	菅田町	オープン	71	三保第二	三保町	オープン
	野庭団地第1	野庭町612	オープン	72	白山	白山一丁目	オープン
港南区	野庭団地第2	野庭町605	オープン	73	竹山第二団地	竹山四丁目	オープン
	下永谷住宅	下永谷一丁目	オープン	74	青砥	青砥町	オープン
	下永谷	下永谷二丁目	地下式	75	東本郷	東本郷五丁目	オープン
	芹ヶ谷	芹ヶ谷四丁目	オープン	76	深田	長津田町	地下式
	下永谷第2	下永谷一丁目	オープン	77	三保天神前	三保町	オープン
	日野南	日野南五丁目	オープン	78	白山町2号	白山二丁目	地下式
保土ヶ谷区	東永谷一丁目	東永谷一丁目	地下式	79	森の台1号	森の台	オープン
	下永谷第3	下永谷三丁目	オープン	80	森の台2号	森の台	オープン
	西谷住宅地	上菅田町	オープン	81	森の台3号	森の台	オープン
	境木本町	境木本町	地下式	82	台村町1号	台村町	オープン
	ビュート仏向A	仏向町	オープン	83	西八朔町	西八朔町	オープン
	ビュート仏向D	仏向町	オープン	84	三保天神前第二1号	三保町	オープン
旭区	仏向町	仏向町	オープン	85	三保天神前第二2号	三保町	オープン
	保土ヶ谷区新井町1号	新井町	オープン	86	三保杉澤	三保町	オープン
	仏向町第二	仏向町	オープン	87	あざみ野二丁目	あざみ野二丁目	地下式
	笹野台第一	笹野台四丁目	オープン	88	池尻	笹野町	オープン
	今宿第四	今宿町	オープン	89	やじろ	鴨志田町	オープン
	今宿第五	今宿町	オープン	90	鴨志田	鴨志田町	オープン
金沢区	笹野台団地	笹野台四丁目	オープン	91	富士塚1号	笹野西一丁目	オープン
	若葉台	若葉台三丁目	オープン	92	富士塚2号	笹野西二丁目	オープン
	川井宿	川井宿町	オープン	93	泉田向	笹野西四丁目	オープン
	藤和フレッシュタウン2号	今宿町	オープン	94	笹子田	笹子田一丁目	オープン
	藤和フレッシュタウン1号	今宿町	地下式	95	もみの木台	鉄町	オープン
	藤和フレッシュタウン4号	今宿町	オープン	96	学園奈良1号	奈良町	オープン
港北区	グレースタウン三ツ境	笹野台三丁目	オープン	97	学園奈良2号	奈良町	地下式
	中白根	中白根二丁目	オープン	98	学園奈良4号	奈良町	オープン
	東希望が丘	東希望が丘	オープン	99	学園奈良5-1号	奈良町	オープン
	今宿第二	今宿南町	オープン	100	学園奈良5-2号	奈良町	オープン
	今宿第一	今宿町	地下式	101	学園奈良6号	奈良町	オープン
	今宿第三	今宿町	地下式	102	学園奈良7号	奈良町	オープン
金沢区	南希望が丘	南希望が丘	オープン	103	学園奈良8号	奈良町	オープン
	中白根2号	中白根四丁目	オープン	104	大場第一1号	大場町	オープン
	さちが丘	さちが丘	オープン	105	大場第一2号	大場町	オープン
	旭区中尾	中尾一丁目	オープン	106	美しが丘西第1	美しが丘西三丁目	オープン
	コモイ六浦A	六浦南五丁目	オープン	107	美しが丘西第2	美しが丘西三丁目	オープン
	カッドパーク金沢文庫	釜利谷南二丁目	オープン	108	あかね台1号	あかね台一丁目	オープン
金沢区	すみらんど金沢文庫A	釜利谷南四丁目	オープン	109	あかね台2号	あかね台二丁目	オープン
	すみらんど金沢文庫B	釜利谷南四丁目	オープン	110	あかね台3号	あかね台一丁目	オープン
	釜利谷南4丁目1号	釜利谷南四丁目	オープン	111	谷戸池	鉄町	オープン
	釜利谷南4丁目2号	釜利谷南四丁目	オープン	112	桜台	桜台	オープン
	釜利谷東八丁目	釜利谷東八丁目	オープン	113	美しが丘	美しが丘二丁目	オープン
	釜利谷西	釜利谷西三丁目	オープン	114	黒須田1号	黒須田	オープン
港北区	八景の社	大川	オープン	115	黒須田2号	黒須田	オープン
	小机町	小机町	オープン	116	赤田1号	あざみ野南三丁目	オープン
	港北篠原	篠原町	オープン	117	赤田2号	あざみ野南一丁目	オープン
	菊名三丁目	菊名三丁目	オープン	118	あざみ野三丁目	あざみ野三丁目	オープン
	小机ニューライフA	小机町	オープン	119	みたけ台	みたけ台	オープン
	篠原町表谷	篠原町	オープン	120	大場第三	大場町	オープン

表 1-4 雨水調整池 対象施設(2/2)

行政区	施設名	設置場所	構造形式	行政区	施設名	設置場所	構造形式
121	居谷戸池	寺家町	オープン	178	原宿	原宿五丁目	オープン
122	大場第二	みすずが丘	オープン	179	上矢部藤井	上矢部町	地下式
123	窪田北	窪田北一丁目	オープン	180	小雀町	小雀町	オープン
124	市ヶ尾第二	市ヶ尾町	オープン	181	戸塚原宿第二	原宿三丁目	オープン
125	柿の木台	柿の木台	オープン	182	舞岡町1丁目	舞岡町	地下式
126	榎が丘	榎が丘	オープン	183	戸塚町2号	戸塚町	地下式
127	松風台	松風台	オープン	184	戸塚町3号	戸塚町	オープン
128	すみよし台1号	すみよし台	オープン	185	秋葉町	秋葉町	オープン
129	すみよし台2号	すみよし台	オープン	186	影取町	影取町	オープン
130	すずき野1号	すずき野一丁目	オープン	187	戸塚町4号	戸塚町	オープン
131	梅が丘	梅が丘	オープン	188	下倉田	下倉田町	オープン
132	奈良1号	奈良一丁目	オープン	189	柏尾町1号	柏尾町	オープン
133	奈良2号	奈良二丁目	オープン	190	平戸5丁目	平戸五丁目	地下式
134	窪田北第2	窪田北一丁目	オープン	191	湘南桂台第一	公田町	オープン
135	つつじが丘	つつじが丘	オープン	192	湘南桂台第二	上郷町	オープン
136	たちばな台	たちばな台一丁目	オープン	193	本郷台第一	本郷台五丁目	オープン
137	あざみ野一丁目	あざみ野一丁目	オープン	194	大船台住宅	庄戸一丁目	オープン
138	大場第四	大場町	オープン	195	小菅ヶ谷住宅	小山台二丁目	オープン
139	池辺不動原 A	池辺町	オープン	196	長尾台	長尾台町	オープン
140	池辺不動原 B	池辺町	オープン	197	鍛冶ヶ谷富士見台	鍛冶ヶ谷町	オープン
141	茅ヶ崎中央	茅ヶ崎中央	オープン	198	長沼住宅地	長沼町	オープン
142	川和町宿	川和町	オープン	199	本郷台一丁目	本郷台一丁目	オープン
143	川向町南耕地	川向町	オープン	200	本郷台四丁目	本郷台四丁目	オープン
144	川和町駅西地区	川和町	オープン	201	飯島町	飯島町	オープン
145	すみれが丘	すみれが丘	オープン	202	本郷台鍛冶ヶ谷	鍛冶ヶ谷町	オープン
146	MZン桜ヶ丘 2号	大丸	オープン	203	小菅ヶ谷	小菅ヶ谷四丁目	オープン
147	川向	川向町	地下式	204	大船緑ヶ丘ネオボリス	野七里一丁目	オープン
148	東方池	東方町	オープン	205	新橋複橋	新橋町	オープン
149	川和町	川和町	オープン	206	いずみ台	和泉町	オープン
150	南山田	南山田二丁目	地下式	207	領家 A	領家一丁目	オープン
151	あゆみが丘	あゆみが丘	オープン	208	領家 B	領家四丁目	オープン
152	東山田1号	東山田二丁目	地下式	209	西田 A	西が岡一丁目	オープン
153	加賀原1号	加賀原一丁目	地下式	210	西田 B	西が岡二丁目	オープン
154	加賀原2号	加賀原一丁目	地下式	211	中田町	中田南二丁目	オープン
155	早瀬1号	早瀬二丁目	地下式	212	弥生台	弥生台	オープン
156	早瀬2号	早瀬二丁目	地下式	213	岡津 A	岡津町	オープン
157	窪田東1号	窪田東一丁目	地下式	214	岡津 B	岡津町	オープン
158	南谷	下倉田町	オープン	215	西田第二	桂坂	オープン
159	南舞岡1丁目	南舞岡一丁目	オープン	216	宮古 A	新橋町	オープン
160	原宿三丁目1号	原宿三丁目	オープン	217	宮古 B	岡津町	オープン
161	前田町1号	前田町	オープン	218	領家第二	岡津町	オープン
162	秋葉町2号	秋葉町	オープン	219	順礼坂	新橋町	オープン
163	吉田	吉田町	オープン	220	いずみ野	和泉町	オープン
164	戸塚駅西口第一交通広場	戸塚町	地下式	221	桜川	和泉町	オープン
165	深谷団地	深谷町	オープン	222	中田南	中田南一丁目	地下式
166	深谷町ノコクン	深谷町	オープン	223	新橋	新橋町	オープン
167	柏尾池	柏尾町	オープン	224	三ツ境住宅地	二ツ橋町	オープン
168	鳥が丘	鳥が丘	オープン	225	小松瀬谷住宅	東野	オープン
169	上柏尾	上柏尾町	オープン	226	宮沢1丁目	宮沢一丁目	オープン
170	原宿団地	原宿一丁目	地下式	227	瀬谷本郷二丁目	本郷二丁目	オープン
171	神明台団地	矢部町	オープン	228	三ツ境シーズン	三ツ境	オープン
172	ホームタウン戸塚	柏尾町	地下式	229	本郷三丁目	本郷三丁目	オープン
173	柏尾町	柏尾町	オープン	230	水雲台団地	相沢六丁目	オープン
174	舞岡リサーチパーク	舞岡町	地下式	231	三ツ境	三ツ境	オープン
175	汲沢西	汲沢町	オープン	232	阿久和	阿久和東四丁目	オープン
176	戸塚町	戸塚町	オープン	233	瀬谷駅北地区	中央	地下式
177	お・こ・ぼ 戸塚舞岡第三	舞岡町	オープン	234	二ツ橋	二ツ橋町	オープン

1.2.2.流域貯留浸透施設

対象施設は以下のとおりです（令和6年11月現在：90施設）。

表 1-5 流域貯留浸透施設 対象施設

	設置箇所名	水系名	構造形式		設置箇所名	水系名	構造形式
1	荏田東第一小学校	鶴見川	地表面貯留	46	芹が谷南小学校	境川	地表面貯留及び地下式
2	荏田南小学校	鶴見川	地表面貯留	47	矢部小学校	境川	地表面貯留及び地下式
3	荏田小学校	鶴見川	地下式	48	川上北小学校	境川	地表面貯留及び地下式
4	中田中学校	境川	地表面貯留、空隙貯留	49	豊田中学校	境川	地表面貯留及び地下式
5	原中学校	境川	浸透トンチ	50	本郷小学校	境川	地表面貯留及び地下式
6	高田小学校	鶴見川	地表面貯留	51	平戸小学校	境川	地表面貯留及び地下式
7	中和田中学校	境川	地表面貯留、浸透トンチ	52	西が岡小学校	境川	地表面貯留及び地下式
8	瀬谷小学校	境川	地表面貯留、浸透トンチ	53	名瀬中学校	境川	地下式
9	鶴見小学校	鶴見川	地下式	54	瀬戸ヶ谷小学校	帷子川	地下式
10	折本小学校	鶴見川	地下式	55	品濃小学校	境川	地下式
11	大正中学校	境川	地表面貯留、空隙貯留	56	中田小学校	境川	地下式
12	瀬谷第二小学校	境川	地下式、浸透トンチ	57	戸塚中学校	境川	地下式
13	元石川小学校	鶴見川	空隙貯留	58	日限山小学校	境川	地下式
14	竹山小学校	鶴見川	地下式	59	小雀小学校	境川	地下式
15	三ツ境小学校	境川	碎石空隙貯留、浸透トンチ	60	東中田小学校	境川	地下式
16	南瀬谷小学校	境川	地下式	61	泉が丘中学校	境川	地下式
17	相沢小学校	境川	地下式	62	平戸台小学校	境川	地下式
18	汲沢小学校	境川	空隙貯留	63	日野南小学校	境川	地下式
19	新橋小学校	境川	空隙貯留、浸透トンチ	64	青葉台中学校	鶴見川	地下式
20	長津田小学校	鶴見川	地下式、浸透トンチ	65	みたけ台中学校	鶴見川	地下式
21	青葉台小学校	鶴見川	地下式	66	中山小学校	鶴見川	地下式
22	港北小学校	鶴見川	空隙貯留、浸透トンチ	67	山内公園	鶴見川	地表面貯留
23	美しが丘小学校	鶴見川	地下式、浸透トンチ	68	菅田いでと公園	鶴見川	地表面貯留
24	旭小学校	鶴見川	空隙貯留、浸透トンチ	69	本郷台公園	境川	地表面貯留
25	名瀬小学校	境川	地下式	70	上白根大池公園	帷子川	地表面貯留
26	桜井小学校	境川	地下式	71	岸根公園	鶴見川	地表面貯留
27	川上小学校	境川	地下式	72	丸山台公園	境川	地表面貯留
28	飯島小学校	境川	空隙貯留	73	いずみ台公園	境川	地表面貯留
29	山内小学校	鶴見川	地下式、浸透トンチ	74	細谷戸公園	境川	地下式、地表面貯留
30	山下小学校	鶴見川	地下式、浸透トンチ	75	西洗第一公園	境川	地下式、地表面貯留
31	坂本小学校	帷子川	地下式、浸透トンチ	76	鳥が丘第一公園	境川	地下式、地表面貯留
32	四季の森小学校(旧大池)	帷子川	地下式、浸透トンチ	77	瀬谷中央公園	境川	地下式
33	下永谷小学校	境川	地下式、浸透トンチ	78	南台公園	境川	地下式
34	谷本小学校	鶴見川	地下式、浸透トンチ	79	豊田中央公園	境川	地下式
35	すすき野小学校	鶴見川	地下式、浸透トンチ	80	上品濃公園	境川	地下式
36	俣野小学校	境川	地下式、浸透側溝	81	しらゆり公園	境川	地下式
37	下和泉小学校	境川	地下式	82	あざみ野西公園	鶴見川	地下式
38	藤塚小学校	帷子川	地下式	83	すすき野公園	鶴見川	地下式
39	岩崎小学校	帷子川	地下式、浸透トンチ	84	矢沢なかよし公園	境川	地下式
40	原小学校	境川	地下式、浸透トンチ	85	霧が丘地区複合施設	鶴見川	地下式
41	大正小学校	境川	地下式、浸透トンチ	86	森の台2号	鶴見川	オープン
42	二ツ橋小学校	境川	地下式、浸透トンチ	87	新池	鶴見川	オープン
43	中和田南小学校	境川	地下式、浸透ます	88	東戸塚陸橋1号	境川	地下式
44	上飯田小学校	境川	地下式	89	東戸塚陸橋2号	境川	地下式
45	飯島中学校	境川	地表面貯留及び地下式	90	平戸高架	境川	地下式

2. 雨水流出抑制施設の維持管理上留意すべき事項

2.1. 貯留・浸透機能の維持

貯留・浸透機能が低下しないよう、土砂堆積や樹木及び雑草が再繁茂しないよう留意します。



図 2-1 貯留機能が低下している施設

2.2. 施設機能の維持

雨水調整池は、高度経済成長期に宅地造成等で集中的に整備された施設の割合が多く、整備から40年以上経過するものもあり、コンクリート構造物の経年劣化や損傷が顕著になってきています。流域貯留浸透施設も同様の状況にあり、今後、老朽化による施設の機能低下が懸念されます。

経年劣化や損傷の進行は、機能の低下や構造物の崩落等の要因となるため留意が必要です。事業費平準化やコスト縮減を図りながら、予防保全型の維持管理を実施します。

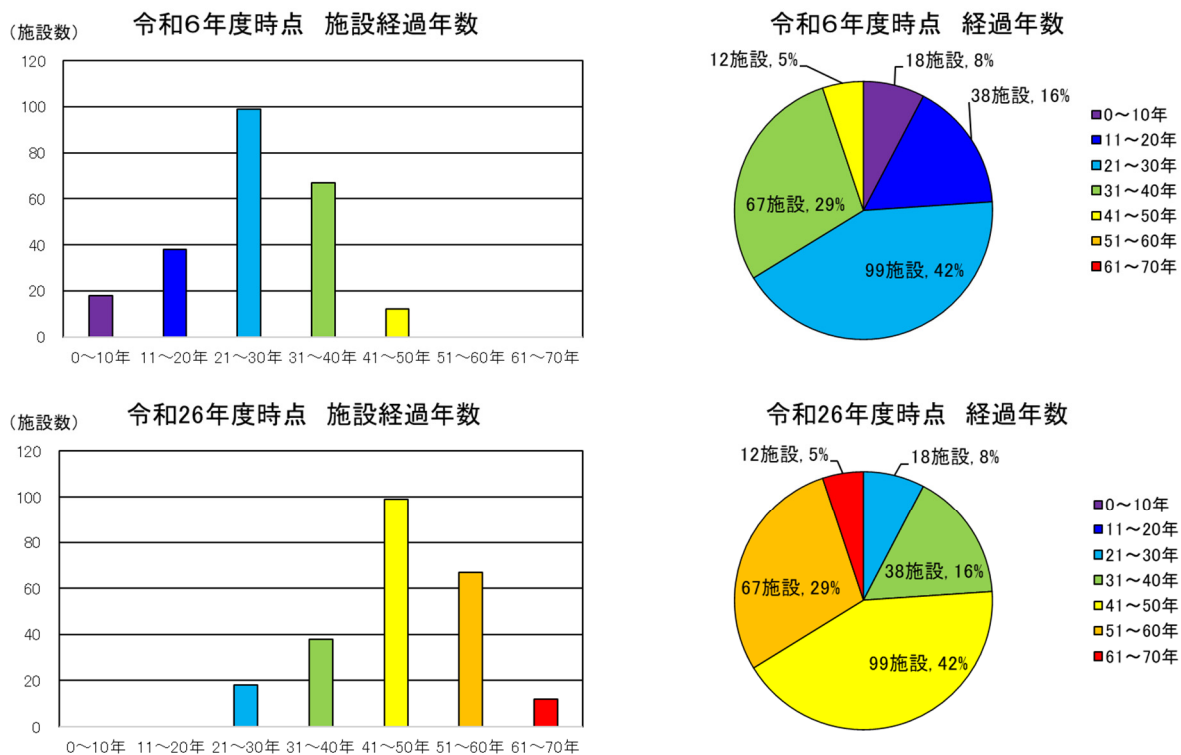


図 2-2 雨水調整池 設置経過年数の整理(令和6年11月時点)

2.3.自然環境や利用者への配慮

2.3.1.自然環境について

一部の雨水調整池は、上部をビオトープ等の生物の生息・生育・繁殖環境として整備しています。都市部における貴重な環境であり、生態系ネットワークの形成にも寄与しているなど、生物多様性の保全・回復の観点からも重要な役割を担っています。

整備から40年以上が経過する施設もあり、自然環境に配慮した適切な維持管理が必要です。



図 2-3 ビオトープとして利用されている施設

2.3.2.多目的施設としての安全利用について

一部の雨水調整池は、上部を公園やテニスコートなど多目的に利用しています。施設の安全性の確保に加え、大雨時に利用者へ避難行動を促す警報装置等の維持管理を適切に行うことに留意します。



図 2-4 多目的利用状況と赤色灯

3. 雨水流出抑制施設の維持管理目標

3.1. 雨水流出抑制施設の機能維持に係る目標

大雨時に河川等への雨水流出を抑制する施設であり、施設が有する貯留機能（貯水量）や浸透機能を確保することを目標とします。

3.2. 自然環境の保全に係る目標

ビオトープは、樹林地や農地、水路、河川などとともに生態系ネットワークを形成していることから、生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した維持管理を行うことを目標とします。

3.3. 上部空間の適正な利用に係る目標

公園等に利用している施設や住宅地周辺の施設では、利用者や周辺住民等の安全を確保することを目標とします。

施設を占有している許可工作物が機能に影響を及ぼさないことを目標に、必要に応じ占有物管理者に適切に指導します。

不法占有や不法行為などが発生しないことを目標とします。

4. 雨水流出抑制施設の状態把握

4.1. 基本データの収集

施設の維持管理を実施するために必要な基本データを収集・蓄積します。

- 点検・補修記録
- 竣工図の蓄積（もしくは、これに変わる情報（追加調査の記録等））
- ビオトープの自然環境や利用実態等

4.2. 巡視

施設の重要度や地域特性等に応じた適切な頻度で巡視し、施設の健全度や利用状況などを把握します。大雨など出水時の際は、事前にゴミ等除去用のスクリーンなどを重点的に巡視します。また、市民から情報提供があった際などは、速やかに巡視します。

4.3. 点検

定期点検と緊急点検の2種類に区分します。

定期点検は、1年に1回程度実施します。その際は、水位計測器や警報装置などの機器類も併せて点検します。また、比較的集水面積が大きい雨水調整池については、出水期（6月～10月）に毎月実施します。

緊急点検は、貯留水位や警報装置の異常時など、必要に応じて速やかに点検を実施します。

点検では、転落防止や立入防止のフェンス等についても異常の有無を確認します。

点検結果は、雨水調整池カルテ及び流域貯留浸透施設カルテ等に記録します。

4.4.状態把握の分析・評価

基本データの収集、巡視、点検等の結果を踏まえ、適切に状態を把握します。

状態の分析・評価は、損傷や変状が施設自体の機能に与える影響の大小や損傷度などを踏まえ実施します。

4.5.状態把握結果の記録

基本データ及び状態把握データの蓄積にあたっては、「河川水路データベースシステム」と「河川点検システム」を活用し蓄積します。

また、必要に応じ雨水調整池台帳を整えます。

5. 雨水流出抑制施設の具体的な維持管理対策

巡視、点検、状態の分析・評価のほか、維持管理目標や施設の特徴、地域特性などを踏まえ、下水道事業と連携し、適切な維持管理を実施します。

具体的な対策箇所や補修手法等については、本計画に基づき「横浜市雨水調整池保全計画」等に反映させます。

5.1.貯留・浸透機能の維持のための対策

施設が有する貯留・浸透機能を確保するため、施設内の土砂堆積の撤去や樹木繁茂の伐採等を実施します。

5.2.施設の維持管理及び修繕・対策

巡視、点検等により施設の損傷、異常等を確認した場合は、施設の補修等、適切な処置を行います。

計測機器類に不具合が生じた場合は、設備の重要度に応じて速やかに修理するなど適切に対応します。

5.3.自然環境の保全に係る対策

貯留・浸透機能の確保を前提に、ビオトープなどの良好な環境を維持するため、生物の生息・生育・繁殖環境などを踏まえた対策を実施します。

5.4.施設の適正な利用に係る対策

公園等に利用している施設や住宅地周辺の施設では、利用者や周辺住民等の安全を確保するため必要な対策を実施します。

巡視等により、占用されている許可工作物により、施設の機能に支障が発生している場合は、占用者に対し、詳細点検や対策検討及び措置を行うよう適切に指導します。

不法占用や不法行為などを確認した場合は、適切に対処します。

6. 雨水流出抑制施設の地域連携等

公園やビオトープなどとして利活用している施設を中心に、施設を良好に維持していくため、水辺愛護会などの地域団体をはじめ、民間企業、下水道管理者など、多様な主体との連携を一層強化します。



図 6-1 清掃・除草活動

7. 雨水流出抑制施設の管理の効率化・改善に向けた取組

AIなどのデジタル技術の飛躍的な進展により、維持管理の分野においても先端技術の導入やデータの利活用による効率化が期待できるようになりました。

擁壁が高い場合や池底がビオトープ等になっている施設の場合など、躯体等の近接目視ができず、十分な状態把握が困難な箇所があります。このような近接目視が困難な施設の維持管理においては、無人航空機等の新技術導入を進めるなど、デジタル技術を積極的に活用します。



図 7-1 無人航空機を用いた点検実施状況及び撮影画像

7.1. 点検の効率化

施設を効率的に維持管理するため、「河川水路データベースシステム」及び「河川点検システム」を活用します。施設の位置や属性情報、関連書籍（占用情報、工事情報、補修情報等）といった施設のデータをシステム上で紐づけ、容易に参照可能な状態にすることで、施設管理に関わる職員の作業効率を高めます。

施設の点検結果を、関連書籍等と併せて蓄積します。

8. 流域治水との関係

昭和 40 年代以降における大規模かつ急速な市街化に伴う浸水被害の頻発を契機に、全国に先駆けて、河川・下水道・流域対策を一体として取り組む「総合治水」を推進してきました。現在、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、総合治水をさらに強化する「流域治水」の取組を進めています。

雨水流出抑制施設は、都市化の進展に伴い増加する雨水の流出量を抑制し、河川に対する洪水負担の軽減を図る施設で、流域治水を推進する観点からも施設の機能維持は重要であり、本河川維持管理計画に基づき適切に維持管理します。

9. 雨水調整池の上部活用

維持管理費の縮減、財源確保などを目的に、雨水調整池の上部空間を有効活用し、民間企業等に貸付する取組を進めます。

活用が期待できる 175 施設について、令和 2 年 9 月から意見募集を開始しています。